

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ

Comv

2020

5

月号

vol. 246

communication × voluntary



特集

スポーツ×福祉

楽しみながら共に輝く
パートナーとして活動できる社会をめざして

こぎだせ! タンDEM

タンDEM自転車 that 当たり前に走る未来へ

大阪でタンDEM自転車を楽しむ会(事務局 あおぞら財団)

8 困ってる人たちに寄り添って20年〜親切会関西支部〜

13 それゆけ! がんばれ! 学生ボランティア活動



特集

スポーツ×福祉

楽しみながら共に輝く!!
パートナーとして活動できる社会をめざして

こぎだせ！タンデム タンデム自転車 当たり前前に走る未来へ

大阪でタンデム自転車を楽しむ会(事務局 あおぞら財団)

ハンドルとペダル、サドルが前と後ろに付いているタンデム自転車。後ろに乗る人はハンドルを操作する必要があるため、視覚に障がいのある人や脚力の弱い人、一人で自転車に乗れない人などが楽しみながら安心して乗ることができます。

大阪でタンデム自転車を楽しむ会は、試乗会や自転車の貸し出しなど、タンデム自転車の普及を目的に活動しています。

タンデム自転車との出会い 風において

公益財団法人公害地域再生センター(以下、あおぞら財団)は、自動車交通からの環境負荷を減らすために、自転車を活かしたまちづくり

初夏の風を感じて、楽しくサイクリング



試乗会で初めてのタンデム自転車を体験

の推進に取り組んでいます。この取組みを始めるにあたり、あおぞら財団は、視覚に障がいのある人たちと意見交換する場をもったところ、「私も自転車に乗ってみたい」という参加者の一言から、視覚に障がいのある人でも乗れる自転車を探し、兵庫県西宮市でタンデム自転車に試乗することができました。

その後、タンデム自転車を寄贈してもらったことにより、あおぞら財団の近くの大野川緑陰道路（歩行者・自転車専用道）で試乗会を開催しました。

前に乗る人（パイロット）をNPO法人サイクルボランティア・ジャパン（CVJ）に協力してもらいました。何十年ぶりに乗る自転車の感覚を思い出した人もいれば、初めて風を切って走る体験をした人、自分の足でペダルをこいだ人など、試乗会に参加した人は大喜びでした。「タンデム自転車に乗ったことで風のおいさを感じることができました」と当時を振り返る大阪でタンデム自転車を楽しむ会会長の鈴木昭二^{すずき しょうじ}さん。

足裏でコミュニケーション

大阪でタンデム自転車を楽しむ会は、普及活動として、試乗会とともにサイクリングにもでかけます。舞洲、服部緑地、伊丹空港、田能遺跡など行先はいろいろ。自転車に乗るだけではなく、見学をしたり、美味しい物を食べたりと参加者が楽しめる内容です。事故を起こさないように安全確認もさることながら、出発する際には前と後ろで息を合わせることが大切です。「発進」「停止」「曲がる」など、

必ず声をかけあい、しっかりとコミュニケーションを取り合います。

普通自転車は並走することは原則禁止ですが、タンデム自転車は前後に並んで乗れる自転車の特性を活かし、コミュニケーションを楽しむことができます。慣れてくると前の人のペダルのこぎ方で、「疲れているのかな」や「坂道を下っているのかな」など、ペダルをこぐ足裏でコミュニケーションができるようになるのもタンデム自転車の魅力です。

選択肢が増えることで生活が豊かになる

「今まで外出をあきらめていた人が外出をする」「サイクリングで体を動かして、気持ちをリフレッシュするなどタンデム自転車が当たり前に走れるようになるためには、サポートしてくれるボランティアが必要です。

大阪でタンデム自転車を楽しむ会はパイロット養成講座を開催し、一人で自転車に乗れない人でも当たり前の生活がおくれるように、タンデム自転車の魅力を伝えていきます。また、タンデム自転車の公道走行を認めてもらうための活動などを実施し、※2016（平成



大阪でタンデム自転車を楽しむ会会長の鈴木昭二さんと事務局の鎗山善理子さん

28年）年8月から大阪でもタンデム自転車は公道を走行することが可能になりました。

「最近タンデム自転車に乗って移動する人もいます。いろいろな状況に応じて使ってほしい。」と事務局の鎗山善理子^{やりやま よりこ}さんは話します。

「自由に好きなところに行きたい」「誰かと一緒に楽しい！」

日頃、外出をしたり、自由に移動ができない人たちの願いをかなえてくれるタンデム自転車。移動の選択肢が増えることで生活が豊かになり可能性が広がる乗り物です。

※令和2年3月末日現在、全国28府県で、タンデム自転車は公道を走ることができず、4月からは北海道と奈良県、岡山県でも走行可能予定。（大阪でタンデム自転車を楽しむ会調べ）

問合せ 大阪でタンデム自転車を楽しむ会（事務局 あおぞら財団）
〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-1-1 あおぞらビル4F
TEL.06-6475-8885 FAX.06-6478-5885
webmaster@aozora.or.jp http://tandem-osaka.com/
情報マーケットP.10⑩にボランティア募集を掲載

社会全体でこどもを支える仕組み



大阪府社会福祉協議会



地域こども支援ネットワーク事業の取組み

こどもに関する課題を「他人事」ではなく、一人ひとりが「我が事」と捉え、地域住民と社会福祉協議会、地域団体、民生委員・児童委員、社会福祉施設、企業・団体などが一体となつて、こどもの食や学習の支援をはじめ、こどもたちが身近に集うことができる居場所づくりを推進しています。2019(令和元)年度の同事業の取組みを紹介します。

自然のぬくもりを体験

2019(令和元)年8月18日から19日までの2日間、豊中市立青少年自然の家わっぱるへ夏キャンプに行きました。キャンプでは、自然の中で火をおこしたり、土や木のぬくもりを感じたり、昆虫など間近に触れ合ったり五感を使った自然体験を通して、社会性や創造性、決断力などを養うことができます。

当日は、大学で福祉や教育などを学ぶ大学生22人がボランティアとして参加し、「一緒に歌ったり、笑ったりして、こどもたちに寄り添いました。」



ボランティアと一緒に包丁にもチャレンジしました

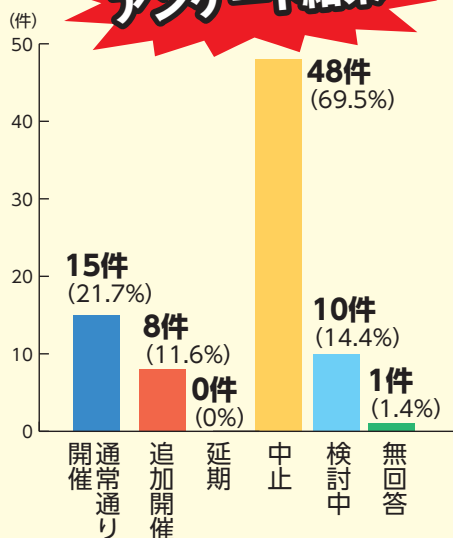
速報!

新型コロナウイルスに伴う こどもの居場所活動状況に関するアンケート報告

新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、こどもの居場所活動についても中止・延期等の対応に懸念する声があり、地域こども支援ネットワーク事業登録団体を対象に、今後(3月中)のこどもの居場所活動の実施状況や対応について、登録団体間における情報共有を目的にアンケートを実施しました。

- 調査対象／地域こども支援ネットワーク事業に登録する124団体(3月時点)
- 調査期間／令和2年3月2日(月)～令和2年3月6日(金)
- 調査方法／メール、FAXによりアンケート用紙を配布
- 回収状況／69団体(回答率 55.6%)

アンケート結果



(複数回答があるため合計が100%を越えます)

アンケートから見えるこどもの居場所活動

回答のあった団体のうち、69.5%が「中止」という結果でしたが、自由記述から、苦渋の決断であったことが明らかとなりました。ほとんどの団体が開催を検討するなか、会場が使用できなくなったり、感染症拡大を予防するため、やむを得ず「中止」と判断しています。

ただ、中止の場合であってもこどもたちや親と関わりを継続していくために各家庭へ連絡をしたり、気になる家庭には訪問したりするなど個別対応している団体もありました。

マスクの着用や検温、手洗いや手指消毒等の感染対策をしながら開催し、お弁当の配達や昼食会の開催など、こどもたちの状況に合わせて柔軟に対応していることがアンケートからわかりました。

地域子ども支援ネットワーク事業では、本事業に登録する市内のこどもの居場所活動団体に向けて、市内5拠点(※)の社会福祉施設を介して、企業等団体から提供のあった物資を提供しています。

令和元年度も、こども食堂をはじめとしたこどもの居場所と、利用するこどもたちの健やかな成長を応援したいと、お米やお菓子をはじめ、9社から延べ582団体に対して数多くの物資が提供されました。

※ 社会福祉法人博愛社(淀川区)、社会福祉法人四恩学園(天王寺区)、社会福祉法人聖家族の家(東住吉区)、社会福祉法人海の子学園入舟寮(港区)、社会福祉法人みおつくし福祉会母子生活支援施設 リアン(東さくら(東成区))



企業やNPO等から様々な物資をいただきました

令和元年度提供物資実績

9社、15回、延べ582団体

- 全国食支援活動協力会 朝食シリアル(7団体) ●西明寺 洋菓子(1団体) ●セレッソ大阪 洋菓子(11団体)
- 高島屋大阪支店 ビスコ・保存水(51団体) ●大阪府生活協同組合連合会 おからパウダー(30団体)
- NPO法人日本もったいない食品センター スパゲッティ乾麺(36団体) 備蓄食セット(27団体) レトルト食品(29団体)
- 十川鮑株式会社 ランドセル(1団体)
- リバー産業株式会社 衛生用品(年4回)5月:70団体、7月:61団体、10月:79団体、1月:70団体 精米(62団体)
- セブンイレブン物資(52団体)

今後も引き続き、企業とこどもの居場所活動のマッチングを支援していきます。提供いただける物資がありましたら、大阪市ボランティア・市民活動センターまでお気軽にご相談ください。(なお、冷凍冷蔵品や、生ものの等保存期間の短いものは除きます)

活動者や応援者のネットワークづくり

●地域子ども支援団体連絡会

こども支援活動を行なっている団体やそれを応援する企業や社会福祉施設、行政や社会福祉協議会などが参加し、こども支援活動に関する情報交換や勉強会を行っています。(開催日:偶数月の第3金曜日午前10時～正午)



地域子ども支援団体連絡会では、活発に情報交換が行われています

回数	開催日	テーマ	講師
第15回	4月19日(金)	ボランティアコーディネート	・しま☆ルーム 福井潤一郎さん ・平野みんな食堂ネットワーク 辻川さとみさん ・淡路こども食堂 蔭山力雄さん ・にしよこども食堂くるる 大西裕子さん ・大阪ボランティア協会 永井美佳さん
第16回	6月21日(金)	こどもの心に寄り添う～児童期を中心に～	・臨床心理士・公認心理士 房村利香さん
第17回	8月7日(水)	こどもと楽しく学び合う	・NPO法人Deep people 中尾榛奈さん
第18回	10月18日(金)	インターネットを活用した広報活動	・リタワークス株式会社 NPO事業部 荒木雄大さん
第19回	12月20日(金)	こどもの抱える課題とこどもの居場所づくり活動の役割	・サロン・ド・ソワレ 竹内宏一さん
第20回	2月21日(金)	若者支援現場から見る、こどもの居場所づくりの重要性	・大阪市若者自立支援事業「コネクションズおおさか」 中町康弘さん

●サポート講座

こども食堂や学習支援等のこどもの居場所づくりを行っているボランティアやこれから活動をはじめようと考えている人向けに、年2回、こどもの居場所における衛生管理や子どもとの関わり方について学び、活動の継続的な運営を支援することを目的に、サポート講座を実施しました。

回数	開催日	テーマ	講師
第1回	7月17日(水)	①こども食堂等における衛生管理について ②こどもの発達障がいについて特性や周囲のサポートの方法など	・大阪市役所健康局 食品衛生監視員 樫野雅弥さん ・ハッピーテラス放課後等デイサービス児童発達支援管理責任者 前田事成さん
第2回	9月25日(水)	①こども食堂等における衛生管理について ②活動資金の確保について ～クラウドファンディングの仕組みを知ろう!～	・大阪市役所健康局 食品衛生監視員 森秀哉さん ・ならファンドレイジングラボ 西村昌弘さん

アサヒ飲料株式会社× 地域こども支援ネットワーク事業

アサヒ飲料株式会社はアサヒ飲料ならではの商品や取組みを通じて、地域社会の「楽しさ・学び・「経済」を活性化し、ともに発展することをめざしています。

全国的な取組みとして、「三ッ矢」の日(3月28日)と「カルピス」の誕生日(7月7日)に店頭でイベントなどを開催し、その売り上げの一部を「誰もが支え合う持続可能な地域社会の実現」「子どもたちのすこやかな成長」のために寄付する活動を続けています。

さらに、大阪市内では、対象の自動販売機で商品を購入すると、売り上



こどもがデザインしたロゴ入りの自販機は市内の施設に設置されています

寄付することで、大阪市内で活動している団体のことにも関心をもってもらえる。また、ひとりでも多くの子どもたちがさまざまな居場所に参加できる環境づくりに貢献したい」と力強く話してくれました。

げの一部が地域こども支援ネットワーク事業に寄付される取組みが始まりました。寄付金は、積み立てられ、多様な団体がこども食堂等のこどもの居場所活動の応援資金として活用される予定です。

こどもの居場所活動に寄付ができる自動販売機の取組みは、はじまったばかりですが、アサヒ飲料株式会社近畿圏統括本部の三好孝さんと平井彰さんは「大阪の街の真ん中にかわいくラッピングした自動販売機で気軽に



近畿圏統括本部の三好孝さんと平井彰さん(左から)

地域こども支援ネットワーク事業に登録するには

パソコンやスマートフォンを使って、地域こども支援ネットワーク事業に登録できます。

STEP 1 右記QRコードか、検索で
ホームページへアクセス

STEP 2 「登録申込書」「団体情報シート」
ダウンロード

STEP 3 必要事項を記入し、
メールかFAX・郵便のいずれかの方法で
お申込みください

登録が完了しましたら、ご連絡いたします。
活動の状況について、確認させていただくことがあります。

送付先

Eメール: kodomo@osaka-sishakyo.jp FAX: 06-6765-5618
郵便: 〒543-0021 天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1階
大阪市社会福祉協議会 地域こども支援ネットワーク事業事務局

問合せ 大阪市ボランティア・市民活動センター (P.14参照)

スタッフを
守る

こどもの居場所
あんしん保険のご案内

こどもの居場所を運営する団体と
ボランティアスタッフを守る保険

■対象団体

「地域こども支援ネットワーク事業」に登録している団体(登録により適応となります)ただし、次の団体は除く

- 地域こども支援ネットワーク事業に登録する団体を支援する中間支援組織(例: 区社会福祉協議会)
- 市が直営で実施する事業
- 市が委託により実施する事業補助・助成により実施する事業のうち、市が加入する『大阪市民活動保険制度』適用事業(例: 地域活動協議会の予算で運営している団体)

■保険対象期間 2020年4月1日～2021年3月31日



地域こども支援ネットワーク事業

検索

ボランティア活動総合補償制度のご案内

ボランティア活動保険

補償概要	ボランティアの方が日本国内における、ボランティア活動中に、 ①急激かつ偶然な外来の事故によるケガ（傷害補償） ②偶然な事故によって他人の生命や身体を害したり、他人の財物を滅失、破損または汚損した場合に、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害（賠償責任補償）		
加入対象	社会福祉協議会で、把握または登録（届出または委嘱等の手続きを経ており）している社会福祉協議会の活動趣旨に準じたボランティア活動を行うボランティア団体、個人		
保険期間	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
対象活動	①自発的な意思により他人や社会に貢献することを目的とし、日本国内で取り組まれる活動であること ②所属ボランティア活動団体の会則に則り、企画立案された活動や、社会福祉協議会へ届け出たり、社会福祉協議会の委嘱を受けた活動であること ③無償の活動であること（交通費、食事代など費用弁償程度の支給は無償の範囲に含みます）		
年間保険料 （1人）	Aプラン	Bプラン	Cプラン
	300円	500円	600円

非営利・有償活動団体保険 （団体・グループで加入）

補償概要	非営利・有償活動中、 ①急激かつ偶然な外来の事故によるケガ（傷害補償） ②偶然な事故によって他人の生命や身体を害したり、他人の財物を滅失、破損または汚損した場合に、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害（賠償責任補償）	
加入対象	社会福祉協議会や加入要件を満たした、非営利活動を実施する団体・グループ	
保険期間	毎年4月1日から翌年4月1日まで	
対象活動	①福祉・文化・保健衛生・自然環境などの分野における『営利目的ではない社会貢献活動』であること （例）配食サービス・訪問サービス・手話通訳・環境調査など ②サービス提供先（利用者）から実費（交通費・食事代・材料費）を超える対価を得ていること ③その他、大阪市の社会福祉協議会と保険会社において適当と認められた活動であること	
年間保険料	Aプラン	Bプラン
	4,900円	6,300円

詳細はパンフレットをご確認ください

大阪市ボランティア・市民活動センターと、各区ボランティア・市民活動センターでご加入いただけます

●お問合せ先

制度運営

大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618

取扱代理店

各種損害保険・生命保険取扱 株式会社島本保険事務所

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階

TEL.06-6252-4520 FAX.06-6245-4686

ホッとネットおおさか

大阪府下避難者支援団体等連絡協議会

細く長くすべての人が安心できるまで…

「ホッとネットおおさか」とは、弁護士会・社会福祉協議会・大阪のNPO団体・避難者当事者団体等が東日本大震災の避難者支援のため、手を取りあって集まったネットワークです。

ふるさとに帰りたくても帰れない状況の中、長期的な避難生活を支えるため、生活・住まい・仕事・教育・健康・賠償問題・心のケアなどにまつわる、さまざまな情報提供等、よりきめ細やかな寄り添い型の支援を強める活動が求められています。

また、支援団体が開催する交流会だけでなく避難者当事者が主催する交流会も各地で開催され、避難者とのつながりが心の安定につながっています。



定例会や交流会など細く長く支援を続けています

※2020年3月現在、加入団体数は103団体

2020年度ホッとネットおおさか定例会・相談会

日程: 4月21日(火)、7月21日(火)、10月20日(火)、2021年1月19日(火)

場所: 大阪弁護士会館(北区西天満1-12-5)

相談会: 午後3時～3時30分(事前申し込み)

ホッとネットおおさか事務局・問合せ／大阪市ボランティア・市民活動センター(P.14参照)



四季折々の話題からリラックスした雰囲気をつくります

人もいます。最初は聞き取れなかった言葉も、全身を傾けているうちに、相手の伝えたいことが

「おわかりありませんか？」
傾聴ボランティアバラの会代表の中里素子さんとメンバー7人は、北区社会福祉協議会と連携しながら、市内の高齢者施設2カ所を毎月3回訪問する「傾聴ボランティア」の活動を長年続けてきました。
施設を訪問すると様々な人々と出会います。病気の後遺症で、言葉を発しづらい女性とは、ハイタッチして挨拶。補聴器をつけていて、筆談を希望する人もいます。最初は聞き取れなかった言葉も、全身を傾けているうちに、相手の伝えたいことが

「こどもの頃のことや、お料理のことなど、たくさんのかたを覚えていただきます。反対に励ましてもらって涙が出たこともありまして」と中里さん。傾聴は、話に共感する力、昔の記憶など思い出すため、会話のきっかけも重要です。
傾聴ボランティアバラの会はこれからも、お話を心待ちにしている高齢者のため、活動を続けていきたいと思っています。

※随時、メンバー募集中

問合せ

北区社会福祉協議会
TEL.06-6313-5566

人生の先輩たちに耳を傾けて

傾聴ボランティアバラの会

2019年度大阪市ボランティア活動振興基金を助成した団体を取材します。
助成事業名「ボランティア活動促進事業」



代表中里素子さん(後列右から2番目)とボランティアメンバーのみなさん

わかる瞬間があるといいます。言葉を復唱して「伝わった喜びが重なり、高齢者と心が通じ」「次に来るまでに何をしゃべろうかと考えているんです」という人も。
また、ある時は「懐メロ知ってる?」と話しかけると表情が緩み、一緒に熱唱したこともありまして。「この人の笑顔を初めて見た」と施設の職員さんも驚くほどだったとか。

ボラ基金助成団体へ突撃取材

困ってる人たちに寄り添って20年

「長年継続のボランティア活動を表彰し寄付を贈呈しました」

親切会しんせつかいは、60年にわたり会員から

の会費や寄付などの貴重な資金を、福祉施設やボランティア団体に寄付する活動を続けてきました。今回、3つのボランティア団体「NPO法人

一般社団法人 親切会

「小さな親切」と「ささやかな福祉貢献」をモットーに、日立製作所及び日立グループ各社等の企業と、社員・OBの個人からの全体的組織です。

ぼこ・あ・ぼこ「住吉区音訳グループオカリナ」「サロンアイ」に寄付金が贈呈されました。

各団体はいずれも、大阪で20年以上の長きにわたって地道に活動を続けてきた団体です。「困っている人たちに寄り添って支える」活動が、親切会のモットーである「ささやかな福祉貢献」として認められたのです。

様々な形で障がいがある人をサポート！

「NPO法人ぼこ・あ・ぼこ」は、1996（平成8）年設立。高齢者や障がいがある人を対象にパソコン操作など指導する活動から始まり、最近では、多くの要請もあつて視覚障がいのある児童のための教科書の拡大写本の制作や、点訳（活字を点字に翻訳）に取り組んでいます。

（情報マーケットP.10⑧でボランティア募集を掲載）

「住吉区音訳グループオカリナ」

は、27年間住吉区で音訳ボランティアとして、視覚障がい者に寄り添う活動を継続しています。メンバーが、地域の視覚障がいの人に日々必要となる広報物（住吉区役所発行の「広報すみよし」、サロン活動団体広報誌「てくてく」、選挙公報など）を音声化しCDにして送付しています。この活動を通して、当事者の方が情報弱者になることを防ぐ一助を担っています。

「サロンアイ」は、平成11年から、誰もが自由に参加して、困っていたら助け合うつながりを作る居場所づくり活動をしています。他の団体とも連携し、研修会や講演会を毎月行つて、参加者同士のつながり作りや関心事を深めています。

地域課題のひとつである孤立化を解決する一助になっています。

困った人に寄り添える活動を今後も応援

親切会関西支部の幹事、日岡芳巳さん

「親切会関西支部」

んは各団体の報告を熱心に聴き「皆さんのように、善意の心を持ち、困っている方に寄り添い助ける活動を続けられている団体を、今後も応援していきたい」と各団体の代表者の労をねぎらいました。

ときどき、記者「山中晴彦



団体の活動内容に耳をかたむける親切会の代表（左側）

情報マーケット

Information Market

『参加してみたい!』と思ったら、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接『コンボを見て』お問い合わせください。



情報マーケット掲載団体に 問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをQRコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④中之島まつりでお手伝い

特定非営利活動法人 まつさく

<http://matsusaku-group.com/npo.html>

バザーで雑貨・衣類・着物・古本・ボールすくい等を障害者就労B型事業所の活動費捻出のために出店します。設営・販売・片付けのボランティアを募集します。

日 程 5/3(日)、5/4(月・祝)、5/5(火・祝) 8:00~17:00
※いずれか1日のみでも可

場 所 中之島中央公会堂周辺一帯(北区中之島1丁目)
地下鉄「淀屋橋」駅 徒歩4分

人数・条件 1日20人まで(先着順) 交通費:上限500円 食事:あり

申込方法 TEL・FAX・Eメール・郵便

問合せ▶ 〒547-0001 平野区加美北8-1-46 リサイクルショップ・マツサク
TEL/06-6791-2212 FAX/06-6791-7993
Eメール matsusaku_group@ta3.so-net.ne.jp (担当者:松嶋)

⑤第27回 共生・共走リレーマラソン ボランティア募集

共生・共走マラソン実行委員会

<http://www.kyousei-marathon.com>

マラソン当日のコース警備や出店・フリマ手伝い、本部や体験等の手伝い、前日の会場準備や翌日の片付け等。

日 程 5/27(水)~5/29(金)9:00~17:00(事前準備)
5/30(土)9:00~17:00(会場設営) 5/31(日)8:00~17:00(当日イベント運営)
6/1(月)9:00~17:00(会場片付け) 6/2(火)9:00~17:00(後片付け)

場 所 花博記念公園鶴見緑地ハナミズキホール及び付属展示場(鶴見区緑地公園2-163)
地下鉄「鶴見緑地」駅 徒歩9分

人数・条件 どなたでも 交通費:上限500円 食事:あり

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ▶ 〒547-0001 平野区加美北8-1-46 リサイクルショップ・マツサク
TEL/06-6791-2212 FAX/06-6791-7993
Eメール taikai@kyousei-marathon.com (担当者:松嶋)

⑥「古着販売」おしゃれ楽しんで社会貢献!

市民ボランティアかなう

<https://kanau2015.wixsite.com/kanau>

チャリティーショップKANAUでは、洋服など寄付物品の販売や陳列を行います。
自分の店のように工夫しながら、ボランティアを楽しみませんか?

日 程 毎週月曜日~金曜日(火曜日除く) 10:00~13:00
※週1日、不定期でも結構です。

場 所 チャリティーショップKANAU(生野区生野東2-2-15)
JR「寺田町」駅 北口 徒歩9分

人数・条件 どなたでも

申込方法 TEL・Eメール・HP

問合せ▶ TEL/090-4161-0236
Eメール kanaune1505@gmail.com (担当者:青木)

①献血会場での呼びかけボランティアの募集

大阪府赤十字血液センター

<https://www.bs.jrc.or.jp/kk/osaka/>

献血バスや献血ルームで献血の呼びかけをお手伝いいただける人を募集しています。活動前に説明会を実施します。

日 程 説明会は随時開催(平日9:00~17:30の間で1時間程度)
※献血のご協力につきましては、ホームページにて献血バス、献血ルームの予定をご確認
のうえお越しください。

場 所 大阪府赤十字血液センター(城東区森之宮2-4-43)
JR「森ノ宮」駅 徒歩7分

申込方法 TEL

問合せ▶ TEL/06-6962-7710
Eメール toroku@osaka.bc.jrc.or.jp (担当者:鹿野)

②日帰り旅行 ボランティアスタッフの募集

社会福祉法人 治栄会 あかまつ園

<http://akamatsuen.com/>

日帰り旅行で淡路島ONOKOROIに行きます。楽しく利用者と散策や体験などを
する予定です。一緒に楽しみましょう。

日 程 5/21(木) 8:45~16:00

場 所 社会福祉法人 治栄会 あかまつ園(都島区御幸町2-10-23)
地下鉄「都島」駅 5番出口 徒歩15分・「野江内代」駅 2番出口 徒歩15分

人数・条件 5人 交通費:上限500円 食事:あり

申込方法 TEL 締切:5/8(金)

問合せ▶ TEL/06-6929-5100 FAX/06-6929-4455
Eメール akmt@skyblue.ocn.ne.jp (担当者:中村)

③「第34回 帝塚山音楽祭」ボランティアスタッフ募集!

帝塚山音楽祭実行委員会

<http://www.tezukayama.com/ongakusai/>

年齢・経験もさまざま、音楽やイベントが好きなメンバーで集まっています。
会場設営や準備、当日の運営をお願いします。

日 程 5/30(土)、5/31(日) 8:00~20:00 ※数時間、半日でもOKです。

場 所 住吉区万代池公園(住吉区万代3-7)
南海「帝塚山」駅 徒歩1分、阪堺「帝塚山三丁目」駅 徒歩1分

人数・条件 グループでの参加も歓迎 食事:お手伝いが5時間以上ならお弁当あり

申込方法 TEL・FAX・Eメール・郵便・HP・来所 締切:5/22(金)

問合せ▶ 〒558-0053 住吉区帝塚山中3-8-30 帝塚山ビル2-D 帝塚山音楽祭実行委員会
TEL/06-6678-0022 FAX/06-6678-0022
Eメール ongakusai@tezukayama.com (担当者:菅井)

すすめ! **区ボラセン**

西区ボランティア・市民活動センター

西区ボランティア・市民活動センターでは、西区の登録ボランティアグループのPRに力を入れています。

西区で活動されているボランティアグループが一覧になっている、「みんなつながる西区ボランティア・市民活動センター」というガイドブックを発行しています。ガイドブックは西区社協のホームページからでもご覧いただくことができます。こちらからボランティアのご依頼や、グループ活動に参加したいなどのご相談をいただくことも少なくありません。みなさまぜひ、ご覧ください〜♪



施設情報

〒550-0013 西区新町4-5-14 西区役所合同庁舎6階
 URL : <http://nishi-fukushi.or.jp/>
 mail : ku-shien@nishi-fukushi.or.jp
 TEL : 06-6539-8075 FAX : 06-6539-8073

■開館時間/月曜日～土曜日9:00～17:30

■休館日/日曜・祝日・年末年始



認知症サポーター養成講座

西区社会福祉協議会

<http://nishi-fukushi.or.jp/>

「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者です。ぜひ、認知症サポーター養成講座を受講して、あなたも認知症サポーターになってみませんか。受講された人には、オレンジリングをお渡しします。

日程 ①5/9(土) ②7/11(土) ③9/12(土) ④11/14(土)
 ⑤2021/1/9(土) ⑥3/13(土) 講習時間10:30～12:00

場所 西区社会福祉協議会 第3会議室(西区新町4-5-14 西区合同庁舎6階)
 地下鉄「西長堀」駅 4A出口すぐ

人数・条件 15人 参加費:無料

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ ▶ TEL/06-6539-8075 FAX/06-6539-8073
 Eメール ku-shien@nishi-fukushi.or.jp

⑦しんどさを抱える高校生にプログラミングや いろんな生き方に触れる機会を届けたい!

NPO法人 CLACK

<https://clack.ne.jp>

西中島南方で高校生向けの無料プログラミング教室を実施しています。一緒にしんどさを抱える高校生をサポートしていく大学生を募集します!

日程 4月～10月(平日週3回 18:00～21:00 土曜日 13:00～18:00)

場所 新中島ビル1階 西中藩(淀川区西中島1-9-20)
 地下鉄「西中島南方」駅 2番出口 徒歩5分 阪急「南方」駅 徒歩5分

人数・条件 大学生 定員:2人 交通費:上限800円

申込方法 Eメール

問合せ ▶ TEL/090-5662-9040

Eメール info@clack.ne.jp (担当者:平井)

⑧パソコンを使った点訳で、ボランティアをしませんか?

NPO法人 ぽこ・あ・ぽこ

<http://pcvpoco.com/>

毎月発行の情報誌等のパソコン点訳のボランティアを募集しています。点訳未経験の人には勉強会を開催します。※団体の活動はHPをご覧ください。

日程 毎月:第1土曜日(午前)、第2土曜日(午後)

場所 上六新興産ビル505(天王寺区上本町5-2-11)
 近鉄「上本町」駅 徒歩3分 地下鉄「谷町9丁目」駅 徒歩10分

人数・条件 パソコンでメール送受信が可能。点訳に興味のある人&初めての人も歓迎
 定員:3人(先着順)

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ ▶ TEL/06-4302-5028 FAX/06-4302-5028

Eメール pcvpoco@gmail.com (担当者:国川)

⑨関西を盛り上げろ!ヒーロー劇団メンバー大募集!

一般社団法人 嗚呼A-yan!!日本をアートで盛り上げる団

<http://a-yan4649.com/index.html>

「みんなでオモロイことを楽しく」を合言葉に、節分では鬼、ハロウィンでコスプレ、クリスマスはサンタで子ども施設を訪問!また、夏にはおぼけ屋敷で地域の子どもたちを怖がらせ、そしてご当地ヒーロー「アート戦士エーヤンダーV」でヒーローや怪人になって地域イベントに参加、大阪中を盛り上げています!
 また、新絵本の読み聞かせや紙芝居などメンバー大募集。音響制作受付前に出るのが苦手でもオモロイことしたい人大募集!

日程 土曜日・日曜日(活動日・時間などは改めてお知らせします)

場所 生野区または天王寺区

人数・条件 年齢・性別不問 初心者大歓迎!一緒に遊びましょう!
 ※詳しくはHPをご覧ください。

申込方法 Eメール(メンバー希望と書いてお申込みください)

問合せ ▶ Eメール info@a-yan4649.com (担当者:A-yan!事務局)

⑩タンデム自転車の試乗会をお手伝いいただける人を募集

大阪でタンデム自転車を楽しむ会

<http://tandem-osaka.com/>

視覚に障がいのある人や脚力の弱い人でも誰でも楽しめるタンデム自転車の試乗会をお手伝いいただけるボランティアを募集しています。

日程 随時

場所 イベントの日程・場所が決定したらお知らせします

人数・条件 18歳以上の人
 ボランティア内容
 ①誘導②受付③警備④パイロット⑤タンデム自転車の整備点検
 ⑥タンデム自転車の運搬

申込方法 TEL・FAX・Eメール
 (氏名、メールアドレス、希望するボランティア内容(複数希望可)をお伝えください)

問合せ ▶ 〒555-0013 西淀川区千舟1-1-1 あおぞらビル 4F 事務局
 TEL/06-6475-8885 FAX/06-6478-5885
 Eメール webmaster@aazora.or.jp (担当者:鎗山)

⑮第14期市民後見人養成講座 受講者募集

大阪市成年後見支援センター

<http://www.wel-osaka.jp/kouken>

社会貢献に意欲と熱意のある市民の人を対象に養成講座を開催します。開催にあたりオリエンテーションを行いますので是非ご参加ください。

日 程 5/16(土) 14:00~16:00(大阪市社会福祉研修・情報センター)
5/21(木) 14:00~16:00・5/22(金) 18:30~20:30(大阪市立住まい情報センター)

場 所 社会福祉研修・情報センター(西成区出城2-5-20)
JR[今宮]駅 西出口 徒歩約10分 地下鉄[花園]駅 2番出口 徒歩約15分・[大国町]駅 5番出口 徒歩約15分
住まい情報センター(北区天神橋6-4-20)
地下鉄・阪急[天神橋筋六丁目]駅 3番出口より連絡 JR[天満]駅 徒歩約7分

人数・条件 大阪市内在住または在勤で24歳以上68歳以下の人 ※令和2年3月31日時点
定員:各回100人 参加費:無料

申込方法 FAX・Eメール・郵便 締切:各回の日程の2日前

問合せ▶ 〒557-0024 西成区出城2-5-20 大阪市社会福祉研修・情報センター
TEL/06-4392-8282 FAX/06-4392-8900 Eメール yousei@shakyo-osaka.jp

⑯受講者募集!淀川発見講座

淀川管内河川レンジャー

<http://www.river-ranger.jp>

淀川発見講座とそれに続く養成講座を受けて、河川レンジャーになりませんか。河川レンジャーは、防災や環境保全等淀川に関する様々な活動を行います。

日 程 6/6(土)・6/7(日)9:00~16:00 ※どちらか1日を受講ください

場 所 6/6(土):淀川管内河川レンジャー中央流域センター(枚方市桜町3-32)
京阪[枚方公園]駅 徒歩約5分
6/7(日):大山崎ふるさとセンター(京都府乙訓郡大山崎町字大山崎小字電光3)
阪急[大山崎]駅 徒歩約2分 JR[山崎]駅 徒歩約3分

人数・条件 淀川流域在住及び通勤通学 18歳以上 ※令和2年4月1日現在
定員:60人 参加費:無料

申込方法 HP・Eメール・TEL・FAX 締切:5/22(金)必着

問合せ▶ TEL/072-861-6801 FAX/072-841-5663
Eメール cyuuou-kasen@nifty.com (担当者:高山)

⑰令和2年度子どもゆめ基金助成

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

<https://yumekikin.niye.go.jp/>

子どもの明るい未来のために、国と民間が協力して、子どもの体験・読書活動などを応援し、子どもの健全育成の手助けをする基金です。

応募要件 ●子どもを対象とする体験活動や読書活動
●子どもを対象とする体験活動や読書活動を支援する活動
●子ども向けソフト教材を開発・普及する活動
令和2年度助成活動の募集は、(一次募集)と(二次募集)に分けて実施します。※一次募集は終了しました。

助成額 個別の助成活動に対する助成金の額は、予算の範囲内で、審査委員会の議を経て決定されます。

応募方法 HPから申請書をダウンロードして郵送申請または電子申請 ※詳細はHPを参照

応募締切 二次募集 郵送申請5/1(金)~6/16(火)消印有効 電子申請5/1(金)~6/30(火)17:00締切
※二次募集の対象となる活動期間は2020/10/1~2021/3/31です。

問合せ▶ 独立行政法人 国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金部助成課
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 TEL/0120-579-081

⑫天体観察会『最大光度の金星をみよう』

関西で星を学ぶ会

<https://sites.google.com/view/kansaidehoshi/>

めずらしい、大きく欠けてみえる金星を本格的な天体望遠鏡で見ます。

日 程 5/2(土) 19:00~20:30

場 所 浅香中央公園・公園中央の広場(住吉区浅香1丁目6)
地下鉄[あびこ]駅 4番出口 徒歩8分
JR[杉本町]駅 徒歩8分

人数・条件 受付なし 参加費:無料

申込方法 なし

問合せ▶ TEL/090-8121-6929
Eメール k337yjunam@gmail.com (担当:モミヤマ)

⑬吃音(吃ること)を抑制しながら話す「ゆっくり会」です

吃音抑制グループ「ゆっくり会」

吃音(吃ること)を抑制しながら話すことで、「話す喜びと話せる喜び」を体感して頂き、楽しく明るく前向きを目指しています。

日 程 5/24(日)・6/7(日) 14:00~16:45

場 所 大阪市北区民センター(北区扇町2-1-27)
JR[天満]駅 徒歩3分
地下鉄[扇町]駅 2号-B出口 徒歩3分

人数・条件 吃音で悩んでる中学生以上 定員:10人(先着順)
参加費:成人500円、未成年300円

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/090-9884-6144 FAX/075-953-3024
Eメール yukkuri39@ymobile.ne.jp (担当者:阿部)

⑭傾聴ボランティア養成講座

傾聴ボランティア七夕の会

「傾聴」を学んでみませんか?

じっくり話をする機会を失っている高齢者の話を聴くボランティアをしてみませんか?

日 程 6/2(火)・6/9(火)・6/30(火) 13:30~16:30
※10日から29日の間に実習があります

場 所 生野区在宅サービスセンターおかしやま2階多目的室(生野区勝山北3-13-20)
JR[桃谷]駅 徒歩15分、シティバス「生野区役所前」徒歩3分

人数・条件 どなたでも 定員:30人 参加費:500円

申込方法 TEL・FAX 締切:5/31(日)

問合せ▶ TEL/06-6712-3101 FAX/06-6712-3001

大切なお知らせ!!

※情報マーケットの掲載のイベント等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、急きよ事前の連絡なく中止・延期となる場合があります。ご了承ください。

参加前には必ず団体に
問合せください



②③第37回「老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業」

公益財団法人 みずほ教育福祉財団

<http://www.mizuho-ewf.or.jp/>

高齢者を主な対象として活動するボランティアグループおよび地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループに対し、活動において継続的に使用する用具・器具類の取得資金を助成します。

- 応募要件**
- ①登録ボランティアスタッフ数：10人～50人程度
 - ②グループ結成以来の活動実績：2年以上（2020年3月末時点）
 - ③本助成を過去3年以内（2017年度以降）に受けていないこと
 - ④グループ名義の金融機関口座を保有し、規約（会則）、活動報告書類および会計報告書類が整備されていること

助成額 1グループにつき上限額：10万円

応募方法 HPから助成申請書をダウンロードして作成のうえ都道府県・指定都市または市区町村社会福祉協議会の推薦を受け、郵送 ※詳細はHPを参照

応募期間 5/22(金)必着

問合せ ▶ 送付先 ▶ 公益財団法人みずほ教育福祉財団 福祉事業部
〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-5
TEL/03-3596-4532 FAX/03-3596-3574 Eメール FJP36105@nifty.com (担当/林)

①⑧2020年度ニッセイ財団 高齢社会助成

公益財団法人 日本生命財団

<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp>

- 助成額**
- I. 地域福祉チャレンジ活動助成（2年間、1年最大200万）
 - II. 実践的研究助成 実践的課題研究（2年間、1年最大200万）
若手実践的課題研究（1年間、1件最大100万）

応募方法 HPから申請書をダウンロードし、作成して押印のうえ郵送。※詳細はHPを参照

- 応募期間**
- I. 地域福祉チャレンジ活動助成5/31(日)
 - II. 実践的研究助成 6/15(月) ※消印有効

問合せ ▶ 日本生命財団 高齢社会助成 事務局
〒541-0042 中央区今橋3丁目1番7号 日生今橋ビル4階
TEL/06-6204-4013 (担当/熊谷・北村)

②①第18回「配食用小型電気自動車寄贈事業」

公益財団法人 みずほ教育福祉財団

<http://www.mizuho-ewf.or.jp/>

高齢者を対象とした福祉活動を支援するため、高齢者向けに配食サービスを行っている民間団体に対し、配食用小型電気自動車（愛称：みずほ号）の寄贈を行います。

- 寄贈内容** 配食用小型電気自動車1台 事業規模：10台（10団体）（予定）
- 助成対象**
- ①高齢者を対象とし1年以上継続して、週1回以上の配食を行っていること
 - ②非営利の民間団体であること
※行政等からの受託である場合は、当該部門の営業利益が黒字ではないこと
 - ③配食用の車両が不足しており、本寄贈によって円滑化が見込まれること
※詳しくはHPをご覧ください

応募方法

1. 所定の申請書に必要事項を記入の上、都道府県・指定都市または市区町村社会福祉協議会、全国食支援活動協力会のいずれかの推薦が必要
2. 当財団宛て、推薦団体経由または直接、申請書類一式を送付

応募期間 6/5(金)必着

問合せ ▶ ●都道府県・指定都市社会福祉協議会、または市区町村社会福祉協議会
●一般社団法人 全国食支援活動協力会 事務局
TEL/03-5426-2547 FAX/03-5426-2548 Eメール infomow@mow.jp

送付先 ▶ 公益財団法人みずほ教育福祉財団 福祉事業部
〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-5
TEL/03-3596-4532 FAX/03-3596-3574 Eメール FJP36105@nifty.com (担当/林)

①⑨2020年度子ども文庫助成事業「子ども読書活動への助成金」「児童図書セット」を贈呈!

公益財団法人 伊藤忠記念財団

<https://www.itc-zaidan.or.jp/>

子どもたちへ読書啓発を進めるボランティアの皆様を応援します。詳細はHPをご覧ください。応募(推薦)用紙をHPからダウンロードし、必要事項を記入のうえ郵送してください。

- 助成内容**
- ①子どもの本購入費助成(助成金30万円)
 - ②病院・施設子ども読書活動費助成(助成金30万円)
 - ③こどもの本100冊助成(当財団が選んだ児童図書セット)
 - ④子ども文庫功労賞(賞金・賞品)

応募締切 6/20(土) 消印有効

提出先 ▶ ①～③：公益社団法人 読書推進運動協議会 子ども文庫係
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32 出版クラブビル6階
TEL/03-5244-5270 Eメール itc-bunko@dokusyo.or.jp
④：公益財団法人 伊藤忠記念財団 助成事業部
〒107-0061 東京都港区北青山2-5-1
TEL/03-3497-2651 Eメール bs-book@itc-zaidan.or.jp

問合せ ▶ 公益財団法人 伊藤忠記念財団

ボランティア活動を 長く続ける

5つのポイント

充実したボランティア活動を、長く続けていくためには次の5つのポイントを参考に、自分にあった活動を探しましょう。

Point 1 興味や関心がある事からはじめよう!

Point 2 活動は余裕をもって、無理をしない!

Point 3 約束やルールは必ず守ろう!

Point 4 相手や関係者の立場を尊重しよう!

Point 5 万が一に備えてボランティア活動保険に入ろう!



情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法

専用フォームから情報をお寄せください。 <https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当：阪井・金沢)

※本誌の発行日は8月と1月を除く毎月15日です。募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。

(例：2020年6月15日発行号(7・8月合併号)に掲載希望の場合は4月末まで)

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み＝掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。





地域のイベントを皆でサポート

私が進学を機に大阪で二人暮らしを始めたのは、ちょうど二年前。当時は周りに全く知り合いがいま

せんでしたが、今ではたくさんの人の人生の先輩方と一緒に、住吉区の活性化に取り組んでいます。ごく普通の大学生だった私が、地域での活動に関心を持ったきっかけは、海外インターンシップ事業を運営する「アイセック」という学生団体に入会したことでした。団体の一員として、活動に協力して下さるNPO法人や企業を探す中で偶然、地域活性化の意見を交換する交流会に出席することになったのです。会の参加者は、社協の方や、自治会役員の方、NPO法人を運営されている方など。初めて参加した場で私が感じたのは、若者世代に寄せられている期待の大きさでした。「私たちにしかできないことがたくさんある」と気づいたことが、活動を続ける原動力になっています。現在は他の有志メンバーと共に、新しい地域活性イベントの企画会議への参加や、盆踊り大会など地域行事のお手伝いなどを行っています。幅広い世代の方と協力して物事に取り組む経験は、私達にとって非常に新鮮で、いつも思わぬ発見があります。今後も素敵な出会いに感謝し、楽しみながら活動を続けていきます。

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

大阪市立大学商学部2年

藤本

悟(20歳)



プロフィール

趣味: 路線バスの旅、史跡めぐり
所属: アイセック大阪市立大学委員会
京都大学地理学研究会

大阪市ボランティア・市民活動センター 利用時間変更のお知らせ!

4月1日(水)からボランティア・市民活動支援の充実を目指して、利用時間が変わりました。放課後や仕事帰りの利用に、より便利でアクティブになります。

新 利用時間

月～金/午前9時～午後7時
土 /午前9時～午後5時30分

※土・日・祝日・国民の休日および年末年始(12月29日～1月3日)を除く平日

例えば

ボランティア相談

放課後・仕事帰りに※



会議スペース

夕方好きな曜日に※



おくばっくん

アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力を願っています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO246号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2020(令和2)年5月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



編集後記

私事ですが、この3月末で退職することになりました。2015年に「第3期ときどき“記者”よーせーこーぞ」から情報誌COMVOの担当になり、天王寺七坂のまちあるき、淀川河川敷のごみ拾い、炊き出し会など…市民ボランティア記者の「ときどき“記者”」と共に、大阪のボランティア・市民活動取材してきました。

「こんな活動があるんだ!」「こんな思いで活動している人がいるんだ!」と、毎回、発見、感動の連続でした。また、記念号200号の発行に関われたことで、情報誌COMVOの歴史を知ることができました。

大阪のボランティア活動の魅力がいっぱい詰まった情報誌COMVO。1994(平成6)年の創刊から歴代担当者が繋いできたバトンを次へ繋ぎます。

縄

COMVOのバックナンバー
ホームページ
みてね!



ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申してください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
		表4	表1
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。
それ以外は別途製版料が必要です。
※掲載ページの指定はできません。
※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

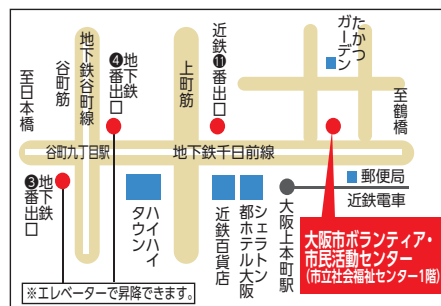
Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日:2020年4月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
- 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぼこ
- 本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能! <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

Osaka Metro(オオサカメトロ) (新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪府役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫内の店舗など

森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援も進めました。木を植える。そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシア・バリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区太今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083